

### 山形 俊男

どこからともなく漂ってくるキ  
ンモクセイの香りも去り、日が落  
ちるのが急に早くなってきた。自  
宅近くの隅田川を行き交う屋形船  
の明かりにぬくもりを覚えるこの  
頃である。しかし、先の大戦を描  
いた映画「パリは燃えているか」  
を目の当たりにするような凄惨な  
ニュースが連日報道されている。  
戦乱の東欧から遠く離れて、穏や  
かな日々を送っていいののかと  
思ってしまう。

### 外交でも手腕を発揮

海と気候の研究に従事して半世  
紀、齢を重ねたせい仕事の間  
間に窓外の秋の空を眺めている  
と、これまでに出会った多くの人  
たちとの交流シーンがふとフラッ  
シユバックのようによみがえって  
くる。長い研究生活を送るに当た  
って国、人種、宗教、言語の境界  
を超えて相互理解と信頼関係を培

## 針 路



やまがた・としお 194  
8年、宇都宮市生まれ。宇都  
宮高を経て東京大大学院修  
了。同大教授・理学部長など  
を歴任。フランス海洋アカデ  
ミイ外国人会員。国際海洋物  
理学協会プリンスアルバー  
ト1世金メダルなど受賞多  
数。2005年紫綬褒章、21  
年瑞宝中綬章。

# 国境超えた人道主義思う

いように船底を丸くしたフラム  
号という観測船を建造し、長期  
にわたって北極海の観測を行っ  
た。  
の1922年にノーベル平和賞を  
受賞している。意外にもこの事実  
は海洋研究者の間ではほとんど知ら  
れていない。北極探検で既に国際

えたことが何よりも支えになった  
ことに改めて思い至る。  
海洋科学分野の著名な賞にヨー  
ロッパ地球物理連合が授与するナ  
ンセン・メダルがある。これは19  
世紀末から20世紀初めに活躍した  
ノルウエーの海洋学者フリチヨフ  
・ナンセンの業績を記念する賞で  
ある。彼は海水に押しつぶされな

氷山が風下方向でなく常に右の  
方に偏って流されることを初めて  
指摘したのも彼である。これは海  
上を吹く風の応力、海水の粘性、  
地球自転に由来するコリオリの力  
のつり合いによるのであるが、気  
候変動研究にも重要な役割を担う  
海流理論の礎になった。  
ナンセンはちょうど100年前

的にも著名だったナンセンには各  
国の信頼が厚く、1905年にノ  
ルウエーがスウェーデンから平和  
裏に独立するに際しても大きく貢  
献した。程なくして勃発した第1  
次世界大戦は18年に終息するまで  
に1600万人を超える犠牲者  
を出したが、その渦中に起きた  
ロシア革命による大混乱は深刻な

50万人近いドイツ人捕虜等の母国  
送還に貢献するとともに、革命で  
母国を失った多くのロシア難民に  
対して、国家の枠組みを超えた身  
分証明書を発行した。これが「ナ  
ンセン・パスポート」と呼ばれる  
ものである。こうした人道的な貢  
献に対して、ノーベル平和賞が授  
与されたのである。その後、紆余  
曲折はあったが、ナンセンの理念  
に基づく人道的な活動は現在も国  
際連合の難民高等弁務官事務所  
に継承されている。

捕虜問題、難民問題を引き起こし  
た。  
難民救済の理念今も

### 難民救済の理念今も

戦後、集団安全保障と軍縮によ  
って国際紛争を解決するために設  
立された国際連盟において、ナン  
センは難民高等弁務官の役割を担  
うことになる。彼は飢餓に苦しむ

秋の夜空を眺めてみよう。輝く  
星々、その中の限りある小さな惑  
星、そこで育まれ、未来につなが  
っていく数多くの有限の人生、そ  
こに思いをはせることはむしろ限  
りなく生きる力を与えてくれるよ  
うに思う。科学者であり、外交官  
でもあったナンセンの国境を超え  
た人道主義を私たちは改めて思い  
起こしたい。